|  |  |
| --- | --- |
| 整理番号 | 事務局記入欄 |

****

**2022年度国立大学法人筑波大学体育系ヒューマン・ハイ・パフォーマンス先端研究センター(ARIHHP)
公募型「共同利用・共同研究」申請書**

　　　2022年　　月　　日

国立大学法人筑波大学体育系ARIHHPセンター長　殿

研究代表者所属

職　　名

氏　　名

住　　所

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 電話・ＦＡＸ

メールアドレス

下記のARIHHP公募型「共同利用・共同研究」に申請いたします。

記

１．研究課題名

|  |  |
| --- | --- |
| 研究課題名（英文課題名も記入して下さい） | （和） |
| （英） |
| 共同研究テーマ（①-⑩に○を付して下さい。複数可） |  | 1. 運動・スポーツによる認知機能向上と神経基盤：動物やヒトを用いたスポーツ神経科学的研究
 |
|  | 1. 運動・スポーツ・身体技法の心理的効果の測定・評価
 |
|  | 1. 運動・スポーツと知覚・注意・意思決定に関する研究
 |
|  | 1. 水泳水中運動を対象としたヒューマン・ハイ・パフォーマンスに関する研究
 |
|  | 1. スポーツ技術の向上に関する研究
 |
|  | 1. アスリートの長期育成に関する研究
 |
|  | 1. 運動・トレーニングと循環機能に関する研究
 |
|  | 1. 環境（温度・気圧）の違いによる運動時の呼吸・循環・体温調節に関する研究
 |
|  | 1. 健常者やアスリートの睡眠時エネルギー代謝の解析
 |
|  | 1. 高強度身体活動時の栄養補給法に関する検討
 |
|  | ⑪　骨格筋組成・代謝に関する研究 |
| 受入希望教員 |  |
| 新規・継続 | （　新規・　継続　） |
| 共同利用・共同研究実施予定日（複数回利用の場合はすべて記入） | ○月○日~○月○日 など具体的な日にち もしくは　10月と1月に2泊3日ずつを予定などできるだけ詳しく記入ください。また、本年度は、利用日の段階での政府及び本学の指針に沿った新型コロナ感染予防対策に留意し施設利用を行うこととしてください。 |

２．共同利用・共同研究（予定）者　（※受入教員を含む共同研究者全員を記入して下さい。行数が不足する場合は、適宜、行を増やして記入下さい。）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 氏名（ﾌﾘｶﾞﾅ） | 所属機関・部局・職名 | 年齢 | 役割分担 | 過去の利用の有無 |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |

３．使用希望施設・設備など

|  |
| --- |
|  |

４．所要経費

|  |  |
| --- | --- |
| 合計 | 使用内訳 |
| 国内旅費（原則筑波大学への渡航・宿泊費） | 消耗品費 |
| 0 円 | 0 円 | 0 円 |

５. 共同利用・共同研究の内容（※1 できるだけ具体的かつ簡潔に記入して下さい。※2 継続課題については前年度までの成果や進展部分がわかるように記載してください）

|  |
| --- |
| ①共同利用・共同研究の背景及び目的（ARIHHPの趣旨とテーマとの整合性、研究の独創性も含めて記入してください。）②共同利用・共同研究の計画・方法（研究目的を達成するための計画・方法及び共同研究を実施する必要性について記入下さい。）③期待される研究成果（社会的意義、学術的意義も含めて記入してください。）④その他付記する事項（共同研究に当たっての希望など。） |
| 遺伝子組換え実験 | 　有　・　無 | 外部資金による旅費負担の可能性 | 　有　・　無 |

６．この研究にかかわる研究資金獲得状況・研究論文発表状況（※該当が無い場合は、「該当無し」と記入下さい。）

|  |
| --- |
|  |

 （４頁以内に収まるように作成お願いいたします）